

## 1. 庁舎問題

### 【意見】

市政の各種施策が計画倒れにならないようにやっていただければと思う。深江の新庁舎建設の件について、昨年9月に、現在借りている深江庁舎の貸付面積拡大の1回目の申し出が日本トータルテレマーケティングからあったと聞いた。その際、南島原市は「はい、どうぞ」と言ったのか、それとも他の遊休施設の使用を勧めたのか。また、新庁舎の建設は決定していないのか。ぜひ遊休施設を使っていたきたい。これに関して、また協議の場がもたれるのか。

### 【回答】

#### 市長

去年9月に100名の雇用を増やしたいので、新たにスペースを確保したいという申し出がありました。その際は市で検討しますという回答をしました。それを受けて、旧建設課の建物の使用なども検討しました。新庁舎の建設は、現段階では決定していません。庁舎を活用したいというのが市の考え方です。

#### 企画振興部長

遊休施設の使用についても協議しましたが、車イス通勤や子供の保育場所の併設を踏まえて、深江庁舎を借りたいという申し出ですので、できれば同じ施設の中でやりたいということです。今の廃校舎を使うには多額の改修費がかかるので、できれば深江庁舎を借りたいという申し出があります。

#### 副市長

市としても、今まで2回、説明会をしています、今後も住民の皆さんに丁寧に説明してご理解いただきたいと考えています。

## 2. 庁舎駐車場

### 【意見】

有家庁舎に駐車スペースがない。南島原市ではノーマイカーデーに取り組んでいるのか。実施しているのであれば、その日は全員車を使わないのか。例えば、曜日ごとに分割してノーマイカーデーを実施したらどうか。そうすればスペースの確保ができると思う。

**【回答】**

**市民生活部長**

ノーマイカーデーは毎月1回行っています。周知を図っていますが、なかなか全員は取り組めていない状況です。

**副市長**

市内部でどういう対処をした方がいいのかを検討し、報告いたします。

**【後日回答】**

**管財契約課**

有家庁舎の駐車場スペースについては、現在の来庁者用駐車区画見直しの検討、及び平成29年度において有家庁舎耐震改修工事が施工予定となっておりますので、その改修に併せた駐車区画の検討を行うなど、改善が図られるよう努力したいと思います。

**3. 農業支援**

**【意見】**

農業をする人が少なくなって、農地が荒れている。何か対策を考えているのか。

**【回答】**

**農林水産部長**

市の耕作地の1割が耕作放棄地です。全国的には、一昨年前から中間管理機構が農地の貸し借りのマッチング事業を行っています。ただし、大きく条件の良い農地しか対象にならず、なかなか実行が伴っていません。市では農道、水路の改修の際の補助率を5割から8割に改善するなど、努力しています。これからますます高齢化が進むので、農家の組織化などを検討していこうと考えています。

**農業委員会事務局長**

市農業委員会では農地銀行制度を実施しています。農地で農作物等を作ることが出来ないという方がいらっしゃれば、ご相談いただければと思います。中間管理機構で取り扱うことができない小さい農地は、データ化してホームページで公表しています。

**4. 廃校活用**

**【意見】**

廃校跡地活用の考えを聞きたい。広域農道沿いの見岳小学校のいきいきとした壁画を残

したらどうか。また、維持管理はどうしているのか。

**【回答】**

**企画振興部長**

廃校利活用について、加津佐地区（山口小、津波見小）は廃校活用プランナーが入って地域の皆さんと共に地域おこしに取り組んでいます。その他、布津小第二分校は長崎大学などが自動運転の研究施設として進出が予定されています。

**教育次長**

南有馬地区については、古園小学校は福祉施設が校舎を活用しており、グラウンドも福祉施設を建設する計画をしています。梅谷小学校は、熊本地震の影響で島原中央高校野球部の寮が使えなくなったので、現在、寮として活用しています。白木野小学校、吉川小学校は活用を検討中です。

西有家地区については、老人会のパソコン教室での活用や、子どもたちがグラウンドを使っている状況はあってはいますが、こういうことで利活用をしようというのはこれからですので、地域の皆さんと相談して早く具体的な利活用を決めたいと考えています。管理について、グラウンドは社会体育施設としてこれまで通り管理を続けていきます。また、地域の人たちが自発的に草取りなどを行っている地区もあり、ありがたいと思っています。見岳小の壁画の取扱いについては、利活用の関係で撤去しなければならないとなれば、地域の方と相談して決めていきたいと思っています。現段階では、そのままにしてみよう少し大事にしていきたいと考えています。

**5. 防災行政無線**

**【意見】**

防災無線について、熊本地震時には大活躍で助かった。町の行事など個別に放送ができないか。合併前はよく活用されていた。また、戸別受信機は随時、更新していくとの話だが、深江は噴火災害時から25年が経ち、戸別受信機が聞き苦しいので早急に対応してほしい。

**【回答】**

**総務部長**

旧町では、深江町を含む4町が戸別受信機を設置して色々な情報を流していました。去年まで放送が西有家庁舎でしかできず、臨機応変な放送ができませんでしたが、今年、防災無線設備を改良して各庁舎でも放送ができるようになりました。これからは地域に密接な情報提供が可能になります。

戸別受信機の老朽化の件については、今、検討しており、今回の地震を受けて住民の皆さんがお待ちになっていることは承知していますので、1日も早く配備したいと考えています。

#### **市長**

熊本地震があった時に、一番に頭をよぎったのが溶岩ドームのことでした。そういう情報を戸別受信機や防災無線で住民の皆さんにいち早くお伝えしなければならないと考えています。なるべく早くという思いで準備を進めています。